

黒文字：項目

緑文字：測定条件

赤文字：管理値

抑制電流値（ I_c ）；

- ・ I_c 通電の場合： $I_o = \text{整定値} \times 130\%$ I_o は遅れ 180° I_c を 6mA から下げる
 $I_c = 4\text{mA} \pm 1\text{mA}$
- ・ V_o 印加の場合： $I_o = \text{整定値} \times 130\%$ I_o は遅れ 90° V_o を 300V から下げる
 $V_o = 50\text{Hz} \quad 212\text{V} \pm 25\% = 159 \sim 265\text{V}$
 $60\text{Hz} \quad 176\text{V} \pm 25\% = 132 \sim 220\text{V}$

動作電流値（ I_o ）； I_c ， V_o 印加は不要

整定値 $\times \pm 10\%$

動作時間 1； I_c ， V_o 印加は不要

- ・ $I_o = \text{整定値} \times 130\%$
 $0.2\text{秒}；100 \sim 300\text{ms}$
 $0.35\text{秒}；310 \sim 380\text{ms}$

動作時間 2； I_c ， V_o 印加は不要

- ・ $I_o = \text{整定値} \times 400\%$
 $0.2\text{秒}；100 \sim 200\text{ms}$
 $0.35\text{秒}；310 \sim 350\text{ms}$

動作方向試験

- ・ 整定値 $= 0.2\text{A}$
コンデンサ用 ZCT（ $E \rightarrow N$ ）と
配電線用 ZCT（ $kt \rightarrow lt$ ）に
シリーズに 0.6A 流す
動作すること

不動作方向試験

- ・ 整定値 $= 0.2\text{A}$
コンデンサ用 ZCT（ $E \rightarrow N$ ）と
配電線用 ZCT（ $lt \rightarrow kt$ ）に
シリーズに 0.6A 流す
動作しないこと

<参考用>位相特性を測定する場合（通常は上記の動作方向試験と不動作方向試験でよい）

- ・ 抑制電流 $I_c = 6.0\text{mA}$ の場合
 I_o 整定値 0.2A において $I_o = 1\text{A}$ を通電する。
遅れ； $120 \pm 30^\circ = -90 \sim -150^\circ$
進み； $120 \pm 30^\circ = 90 \sim 150^\circ$
- ・ 抑制電圧 V_o 印加の場合（ $318\text{V}/50\text{Hz}, 264\text{V}/60\text{Hz}$ ）
 I_o 整定値 0.2A において $I_o = 1\text{A}$ を通電する。
遅れ； $30 \pm 30^\circ = 0 \sim -60^\circ$
進み； $210 \pm 30^\circ = 180 \sim 240^\circ$